

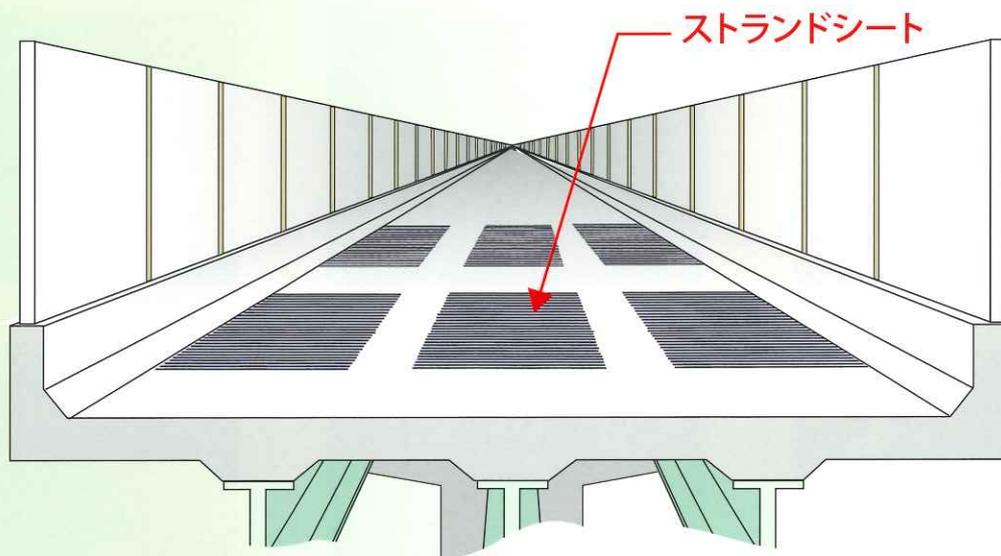
ストランドシートJCM埋設工法

特許 5645440

ストランドシート JCM 埋設工法は、従来の連続繊維シートによる床版上面接着補強工法を進化させた画期的な工法です。

打継用エポキシ樹脂接着剤と、超速硬繊維混合型ポリマーセメントモルタルにストランドシートを組み合わせることにより、圧倒的な工期短縮が可能です。

施工後約3時間程度で強度発現するため、交通規制時間の短縮が可能です。



工法の特徴

● こんなところに

・遮音壁の更新・新設などによる風荷重の増大箇所 ・床版縁端拡幅工事 ・中央分離帯連結工事などによる床版上面補強全般

● 急速施工を実現

切削した床版上面に、打継用接着剤塗布から仕上げモルタルまで、途中の硬化養生を待たずして連続した施工が可能のため、急速に施工できます。工場で含浸成形済みのストランドシートを使用するので、現場含浸工程が不要で短時間施工が可能です。

● 短い養生時間 ※1 ※2

エポキシ樹脂は通常7日間程度の養生が必要ですが、超速硬繊維混合型ポリマーセメントモルタル(JCM)を使用するため3時間程度で交通解放可能な圧縮強度を発現します。

● 大きな補強効果

ストランドシートは高弾性型で900g/m²までラインアップしており、トウシート工法よりも1層で大きな補強効果が得られます。

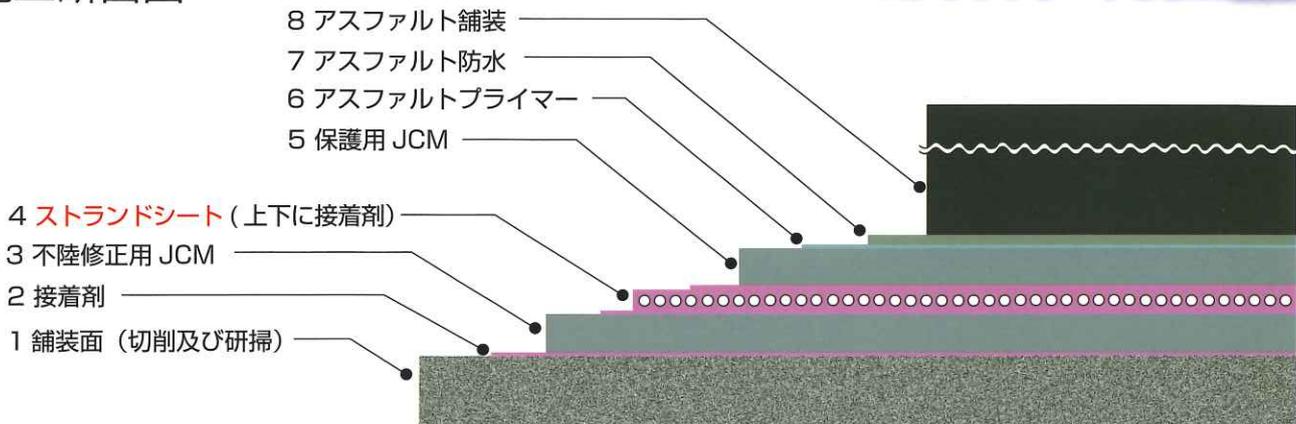
● 高い耐久性

ストランドシートが、完全に埋設される構造のため舗装改修などの際にも、ポリマーセメントモルタルが保護層となります。また、施工全厚みは13mm程度と薄く舗装などへの影響もほとんどありません。

※1 状況により加温などの養生が必要です。

※2 普通セメント版も選択可能ですが材料は当社指定品に限ります。

■ 施工断面図



■ 施工手順

③～⑦ 養生無しの連続施工



① 舗装の切削



② 研掃



③ 接着剤の塗布



④ 不陸修正JCMの塗布



⑤ 接着剤の塗布



⑥ ストランドシート貼付



⑦ 保護用JCMの塗布と左官仕上げ



⑧ シートによる封緘養生



⑨ 橋面防水及び舗装復旧

ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するためのもの、いわゆる「参考値」であり、個別契約等で合意された「規格」の規定事項として明記されたもの以外は、保証を意味するものではありません。
本資料に記載されている事項の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますのでご了承下さい。
また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、各担当部署にお問い合わせ下さい。
本資料に記載された内容の無断転載や複製はご遠慮下さい。

NIPPON STEEL
日鉄ケミカル&マテリアル株式会社
コンポジット事業部
〒103-0027 東京都中央区日本橋1-13-1
TEL.03-3510-0341 FAX.03-3510-1196

